

いま、私たちが 思うこと

被爆80-80周年の点描

市民のメッセージと被爆樹木・建物・橋梁。さまざまな声に耳を傾け、皆さんも一緒に思いを巡らせてみませんか。



満員の「エディオンピースウイング広島」でプレーしているとき
川辺駿(29)



おいしい食べ物をおなかいっぱい食べて温泉に入ったとき
成瀬太臥(12)



小学校5年生と6年生の息子たちが猫と戯れているのを見るとき
熊本枝里子(43)



元気に過ごせていること
三原由紀子(77)



趣味など自分のために使える時間
山川哲生(76)



友人とゴルフを楽しんで、ゆっくりお風呂に入る休日
松井一實(71)



本を読んでいるとき。特に松本清張が好き
松本清張(85)



家族と食卓を囲んでいるとき
宮本琴子(19)



公民館の活動グループの仲間と一緒に歌を歌っているとき
渡邊時義(67)



久しぶりに同級生と会って話をしたとき
森田新次(52)



スポーツを観戦しているとき
中村文哉(24)



10歳のこどもと将棋で遊んでいるとき
宮川和也(44)



庭仕事に集中しているとき
石井正義(81)

あなたにとっての 幸せなひとときは?



フルーツをおかわりしたとき
岩崎治真(8)



皆と一緒にわいわいするとき。楽しそうな仲間を見るのが好き
高松晴菜(25)



教師をしているので、生徒にもっと話していきたい
高阪清史(29)



吹奏楽団に所属しており、平和記念公園で演奏したい
高倉万友美(50)



日々の暮らしに感謝しながら、生きることについて考える
山本悦子(34)



新聞の平和関連記事が興味深いので、読み続けたい
藤原邦子(82)



94歳の被爆者の祖母を平和記念式典に連れて行ってあげたい
西尾香月(46)



11月に県外から転入したので、これから平和へ思いをはせたい
宇田妃夏乃(26)



毎年8月6日と15日は慰霊碑に参拝しており、今後も続けたい
吉山昌男(80)



難民として広島に逃げてきた人がいたら助けてあげたい
芥川健三(74)



とうろう流しにこどもと一緒に参加したい
前田葉月(38)



平和を伝える絵本を制作するので、多くの人に読んでもらいたい
さこもみ(63)



平和記念公園で行っているサークル活動を続けたい
小林叶実(20)



スタジアムでサッカーを見ながら家族と平和について語り合いたい
森剛志(48)



国境なき医師団などに寄付をしている。積み重ねれば力になる
片山真砂子(64)



県外の友人が来たとき、資料館に連れていきたい
山本裕則(69)



家族、友人など関わる人へ感謝の気持ちを日常的に伝える
筆谷芽生(21)



悲惨な過去と向き合い、自分にできることを探したい
志茂さくら(20)



身近な人と話す際、意識的に政治の話をして関心を持ってもらう
中野稔弘(80)



長崎などに旅行に行きたい
竜田邦江(86)



ローカルな慰霊碑を見に行きたい
高野蒼太(14)



障害者と広響のジョイントコンサートを通して平和を伝えたい
岡田節(81)



秋に調べた被爆の内容について、クラスの友だちと話し合いたい
喜田大翔(10)